

科目名	MOS対策							年度	2025
英語科目名	Preparationprep for MOS Exam							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	安本和則		教員の実務経験	有	実務経験の職種	システムエンジニア			

**【科目の目的】**

本講義では、MOS試験に出る基本的な機能と操作方法について復習を行いながら、MOSの出題範囲に沿った試験対策授業を行います。  
マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）の取得します。

**【科目の概要】**

マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）の取得に向けた試験対策授業を行います。

**【到達目標】**

- A. MOS試験の内容を説明・理解できる
- B. アプリケーションごとに説明・理解できる
- C. 文書作成が出来る、作成方法を理解出来る
- D. データ分析の操作、方法を理解出来る
- E. プレゼンテーション作成が出来る、プレゼンが出来る

**【授業の注意点】**

私たちの身近な存在であるコンピュータの仕組みを、基本的な事項から解説します。疑問点はそのままにしないで、質問してください。毎回の積み重ねが大切です。授業時数の4分の3以上出席しない場合は定期試験を受験することができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	MOS試験の内容を説明・理解できる		MOS試験の内容を理解できる		MOS試験の内容を理解できない
到達目標 B	アプリケーションごとに説明・理解できる		アプリケーションを理解できる		アプリケーションを理解できない
到達目標 C	文書作成が出来る、作成方法を理解出来る		作成方法を理解出来る		作成方法を理解出来ない
到達目標 D	データ分析の操作、方法を理解出来る		データ分析の操作方法を理解出来る		データ分析の操作方法を理解出来ない
到達目標 E	プレゼンテーション作成が出来る、プレゼンが出来る		プレゼンテーション作成が出来る		プレゼンテーション作成が出来ない

**【教科書】**

授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		MOS対策			年度	2025
英語表記		Preparationprep for MOS Exam			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	授業概要の理解	1 概要・メリット	資格のメリットを理解できる	2	
			2 試験内容	試験内容を理解できる		
			3 学習方法	学習方法を理解できる		
2	実践と学習	ワークブックとシートの管理1	1 ワークシートの書式設定	ワークシートの書式設定が出来る	2	
			2 ブック 書式設定	ブックの書式設定が出来る		
			3 表示のカスタマイズ	表示のカスタマイズが出来る		
3	実践と学習	ワークブックとシートの管理2	1 ワークシートの管理	ワークシート内のデータ管理が出来る	2	
			2 ブックの管理	ブックの書式設定が出来る		
			3 まとめ	書式設定、管理の説明ができる		
4	実践と学習	セルとセル範囲のデータ管理1	1 セルの書式設定	セルの書式設定が出来る	2	
			2 数値の書式設定	数値の書式設定が出来る		
			3 条件付き書式	条件付き書式を使用できる		
5	実践と学習	セルとセル範囲のデータ管理2	1 データの整列	データの整列が出来る	2	
			2 セル範囲の合併・分割	セル範囲の合併・分割が出来る		
			3 セル範囲の計算	セル範囲の計算として、組み込み関数を使用できる		
6	実践と学習	テーブルとテーブルのデータ管理	1 テーブル	テーブル使用メリットの理解が出来る	2	
			2 テーブル作成	テーブルの作成が出来る		
			3 テーブル活用	テーブル活用が出来る		
7	実践と学習	数式や関数を使用した演算	1 相対参照	相対参照を理解できる	2	
			2 混合参照	混合参照を理解できる		
			3 外部参照	外部参照を理解できる		
8	実践と学習	数式や関数を使用した演算	1 関数の使用	関数を使用できる	2	
			2 データの整列	データ整列が出来る		
			3 ピボットテーブルの作成	ピボットテーブルが出来る		
9	実践と学習	グラフの管理	1 グラフの作成	グラフを作成できる	2	
			2 グラフの管理	グラフの管理、編集ができる		
			3 カスタマイズ	グラフをカスタマイズできる		
10	自己評価とフィードバック	過去の進捗を振り返り、自己評価	1 振り返り	フィードバックを受け入れ、学習計画を作成できる	2	
			2 自己評価	自己評価ができる		
			3 弱点克服	弱点を克服できる		
11	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説1	1 過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
12	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説2	1 過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
13	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説3	1 過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
14	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説4	1 過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
15	資格の受験内容	まとめ	1 検定について	検定科目内容を理解できる	2	
			2 科目について	科目内容を理解できる		
			3 詳細	検定の詳細（受験料、日程）を理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等